

ココがすごい!!

～TAC／Wセミナー専任講師の中村充が受験生に贈るメッセージ～

「憲・民・刑」を制するものは司法試験を制す!!

4A基礎講座の復習では、私と一緒に4A論文解法パターン講義で解いた論文過去問等と、4A条解講義各回の範囲の短答過去問について、本試験と同様に自力でくり返し解くことを強く推奨しています。これが、本試験問題を自力で解けるようになるための、最も効果的な対策だからです。ただ、その所要時間には個人差がありますから、勉強時間が確保できるか不安な方には、「1.5年4A基礎講座(パック)」のゆとりあるカリキュラムがぴったりです! しかも、2017年3月までに4A基礎講座(憲民刑)を消化できれば、新年度の4A基礎講座(憲民刑)もくり返し受けることができ、最重要科目である憲民刑の対策を「完璧」にしやすいです!!



TAC/Wセミナー専任講師・弁護士
中村 充 講師

プロフィール

開成中学校卒 ▶ 東京大学法学部卒 ▶ 現在弁護士。

徹底した試験至上主義から辿り着いた絶対的過去問主義に基づき、中学・大学受験、司法試験を突破してきた。その中で培われた受験テクニック・過去問分析手法は他の追随を許さない。司法試験においても、予備試験・法科大学院入試から新旧司法試験に至る全過去問が、頭の中にもデータベース化されている。このデータベースに基づいて、あらゆる法的問題に適用する普遍的な方法論「4A(4段階アルゴリズム)」を完成させた。

教えて! 中村先生 /



4段階アルゴリズムを用いた「4A基礎講座」とは、どんな講座ですか?



法科大学院入試・予備試験はもちろん、司法試験合格レベルまで到達します!

4段階アルゴリズム(4A)とは、(1)当事者確定(2)言い分(3)法的構成(4)あてはめの4段階で、あらゆる法的問題が、法的知識ゼロでも解ける処理手順です。4Aを使えば、法科大学院入試や予備試験はもちろん、司法試験や司法修習さらには実務で直面する問題まで解けるようになります。この4Aを使えば、まるで計算問題を解くような感覚で、本試験で必ず半分以上出題される未知の法的問題も含め、あらゆる法的問題が解けるようになります。

4A基礎講座は、「4A論文解法パターン講義」(出題可能性のある全パターンの論文式問題を、上述したたった一つの方法論「4A」により考えながら解くことで網羅しつつ、知識の「使い方」を体得する講義)と、「4A条解講義」(合格のために必要十分かつ即戦力で使える知識を、論文式試験はもちろん短答式試験対策にもなるよう、短期間で集中的に条文単位のテキストで網羅的にInputする講義)から成ります。この4A基礎講座を受講することで、法科大学院入試・予備試験さらには司法試験の法律基本科目において合格点を取るために必要なノウハウと知識は、全て伝授します。

講義日程・受講料一覧

【講義日程】

講義名	個別DVD講座 / Web通信講座		Web通信講座 / DVD通信講座		
	視聴開始日	視聴期限	教材発送日	講義録・DVD発送日*	
4A入門講義	①～④ 順次視聴開始	2016年 7月31日(日)	順次発送	順次発送	
4A論文解法パターン講義	憲法①～⑥ 順次視聴開始		順次発送	順次発送	
	民法①～⑫ 順次視聴開始		順次発送	順次発送	
	刑法①～④ 順次視聴開始		2015年 8月17日(月)	順次発送	2015年 9月11日(金)
	刑法⑤ 2015年8月4日(火)				
	刑法⑥ 8月7日(金)				
	刑法⑦ 8月11日(火)				
	刑法⑧ 8月14日(金)				
	刑法⑨ 8月25日(火)				
	刑法⑩ 8月28日(金)				
	刑法⑪ 9月1日(火)				
	刑法⑫ 9月4日(金)				
	4A条解講義	憲法①～④ 順次視聴開始	順次発送	順次発送	
民法①～⑨ 順次視聴開始		順次発送	順次発送		
刑法① 順次視聴開始		順次発送	2015年 8月17日(月)		
刑法② 8月5日(水)					
刑法③ 8月12日(水)					
刑法④ 8月14日(金)					

【受講料・コースNo.】

科目	個別DVD講座		Web通信講座		DVD通信講座	
	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料
1.5年4A基礎講座	特別キャンペーン	165-092 ¥392,000	165-094 ¥392,000	165-096 ¥454,000		
	通常受講料	165-091 ¥442,000	165-093 ¥442,000	165-095 ¥504,000		
1.5年4A基礎講座パック	特別キャンペーン	165-082 ¥498,000	165-084 ¥498,000	165-086 ¥564,000		
	通常受講料	165-081 ¥548,000	165-083 ¥548,000	165-085 ¥614,000		

特割 キャンペーン

受講料 **¥50,000 OFF!**

2015年8月1日(土)～2015年12月27日(日)

特別キャンペーンは下記の割引のみ併用いただけます。

- 代理店割引 ●株主優待割引
- NEXT割引 ●日商ステップアップ割引

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。会員番号につきましてはTACカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。

※左記受講料は、教材費・消費税(8%)が含まれます。

※Web通信講座の場合、お申込み前に必ずTAC WEB SCHOOLの動作環境ページをご確認ください。実際に受講される端末からTAC WEB SCHOOL (http://portal.tac-school.co.jp/) にアクセスしていただき、TAC WEB SCHOOL 動作環境のご案内) ボタンから、動作環境チェックページへお進みください。

※DVD通信講座の場合、ご視聴にはDVD-R対応プレーヤーが必要となります。パソコンやゲーム機などの再生は動作保証対象外となりますのでご注意ください。

※個別DVD講座はWeb・音声DL標準装備。Web通信講座・DVD通信講座は音声DL標準装備となります。詳細につきましては、「2016年合格目標 司法試験パンフレット」またはTAC/Wセミナーホームページにてご確認ください。

※特別キャンペーン以外の各種割引制度(格別資格合格者割引制度・法科大学院生バックアップ制度・社会人支援割引制度)につきましては、「2016年合格目標 司法試験パンフレット」またはTAC/Wセミナーホームページにてご確認ください。

W セミナー 司法試験

2017年合格目標

1.5年 4A基礎講座

カリキュラム リニューアル!

法科大学院

予備試験

司法試験

2015年夏・秋生

4A条解講義を加え 短答対策も万全!

ゆとりと安心



TAC/Wセミナー専任講師・弁護士
中村 充 講師

申込方法

お手続きは簡単です!

詳細については、TAC各校までお問い合わせください。

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、入会金(¥10,000・8%税込)が別途必要です(入会金不要講座・免除講座を除く)。会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。

TAC受付窓口でお申込みの場合

講座申込書にご記入のうえ、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払方法は以下のとおりです。

- ①現金でのお支払い
- ②クレジットカードでのお支払い

※下記の表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。



※翌月一括かボーナス一括(利用できない期間があります)をご選択いただけます。

※現金と併用してお支払いいただくこともできます。

※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。

③デビットカードでのお支払い

※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能期間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。

※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。

④TAC教育ローン(分割払い)でのお支払い(30,000円以上のお申込み)

※TAC教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。

インターネットでお申込みの場合

e受付 TAC ECサイト
http://ec.tac-school.co.jp/

申込可能な商品に限られますのでTAC e受付サイトにてご確認ください。

※支払は、クレジットカード・ジャパンネット銀行・コンビニ決済・コンビニ支払(セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・セイコマート)・銀行振込となります。

※コンビニ決済は30万円までのお取扱いとなります。

※銀行振込・コンビニ支払8日のご利用は申込締切日の前日までとなります。



郵送でお申込みの場合

銀行振込

銀行振込(口座名) TAC(株) (振込先) みずほ銀行/神田支店 普通預金 2142263

※振込は、ATMをご利用ください。早くて手数料がお得です。

郵便振替

郵便振替(口座番号) 00140-4-74476 (名 称) TAC株式会社

※郵便振替用の「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。

①申込書 ②受講料の振込控え(コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金を確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。) ③2点を同封しTAC申込手続係へ送付

TAC申込手続係 〒101-8383 東京都千代田区三崎町3-2-18

★お振込控えがない場合、ご本人様の確認ができないため、お申込み手続き・教材の発送等が滞ります。

※振込手数料はお客様ご負担となります。

※TACは原則として前払いとなります(一部代引き除く)

大学生協等代理店でお申込みの場合

生協等の専用申込書に記入し、割引受講料をお支払いください。

※生協等で「申込者控」を必ず受取ってください。

↓

TAC受付で申込書に記入し、「申込者控」(生協等で受取)とともに提出

通信の方は店舗から受取った返信用封筒に「申込者控」「TAC郵送専用申込書」を入れてお送りください。

※取扱店舗により申込方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みできない講座・コースもございます。

会員証の発行

TAC受付窓口で手渡し

学習スタート

会員証の発行

ご自宅へ郵送(送料は別途)

学習スタート

会員証の発行

ご自宅へ郵送

学習スタート

会員証の発行

TAC受付窓口で手渡し(通信講座はご自宅へ郵送)

学習スタート

特割 キャンペーン

受講料 **¥50,000 OFF!**

キャンペーン期間: 2015年8月1日(土)～2015年12月27日(日)

特割キャンペーンの詳細は裏面にてご確認ください。

早期の学習スタートで“より確実に”合格レベルへ!

e受付 お申込みはインターネットからもOK!

http://ec.tac-school.co.jp/

「1.5年4A基礎講座」の詳細を動画チャンネルで無料配信中!

TAC動画チャンネル 検索

資格の学校 **TAC** WASEDA セミナー

WセミナーはTACのブランドです。

2015.7 ▶ 2016.5 205-0902-1005-11

東証1部上場(証券コード4319) 株主優待制度あり http://www.w-seminar.co.jp/

TAC 1.5年4A基礎講座は

POINT ①

ゆとりを持った
学習スケジュールで
仕事や学校と両立

POINT ②

早期学習で
最重要科目をくり返し
学習できる安心設計

POINT ③

4A条解講義の
早期受講により、
短答対策もより万全に！

夏・秋にかけて学習を開始し、2017年の法科大学院入試・予備試験・司法試験合格を目指します。比較的長期間の学習期間を設けることで、学習スケジュールに余裕を持たせ、仕事や学校と両立しながら法書を目指すことができます！

法科大学院入試・予備試験・司法試験において最重要科目である「憲法」「民法」「刑法」の3科目をくり返し（2回転）学習することで、合格に必要な実力を着実に習得できます！

短答式試験の対策としては、受験する本試験の短答過去問をくり返しくり返し解くことが最善の対策です。この「本試験過去問を解く」に必要な知識を網羅する「4A条解講義」を早期から受講することで、ゆとりを持った短答式試験対策が可能となります。

- こんな方に
オススメ！
- ① 仕事や学校と両立できるゆとりを持ったカリキュラムで学習を進めていきたい方
 - ② およそ1年半をかけて2017年の合格を無理なく確実に勝ち取りたい方

1.5年4A基礎講座 タイプ別受講プラン

「1.5年4A基礎講座」の特徴は、最重要科目の「憲法」「民法」「刑法」を、より完成度を高めるためくり返し学習する（2回転）か、時間に余裕を持って学習する（1回転）かを選べることにあります。下記にタイプ別のモデル受講スケジュールをご紹介します！

学生・受験専念の方
（大学・法科大学院生）

学習時間がしっかりと確保できる方（受験専念・大学生・法科大学院生など）は、最重要科目である「憲法」「民法」「刑法」3科目を2回転するカリキュラムをフルに活用することで、合格可能性をより高めることができます。

1年目（2016年合格目標）に、重要3科目の「4A論文解法パターン講義」と「4A条解講義」で土台を作ること、2年目のカリキュラムを無理なくこなすだけでなく、本試験過去問等をくり返し解く回数が増えて、本試験合格に必要な能力・感覚をさらに鍛えることができます。

2017年合格目標 カリキュラム	
2015年	2016年
8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月～	8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月～
4A入門講義	4A入門講義
4A論文解法パターン講義	4A論文解法パターン講義
4A条解講義	4A条解講義
4A実践答練（バックのみ）	4A実践答練（バックのみ）

社会人の方

お仕事やご家庭と両立して法科大学院入試・予備試験・司法試験の合格を目指す方は、最重要科目である「憲法」「民法」「刑法」の3科目をじっくり時間をかけて学習するプランがオススメです。

重要3科目を約1年間じっくり時間をかけて学習することができるので、ゆとりを持って確実に土台を固めることができます。もちろん、余裕があれば2016年3月からの2回転目も受講することができますので、自分のペースを保ちながら学習していくことができます！

2017年合格目標 カリキュラム	
2015年	2016年
8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月～	8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月～
4A入門講義	4A入門講義
4A論文解法パターン講義	4A論文解法パターン講義
4A条解講義	4A条解講義
4A実践答練（バックのみ）	4A実践答練（バックのみ）

およそ1年半をかけて 2017年の合格を目指す！ 学校や仕事と両立できるロングコース！

2015年
8月以降
開講

2017年合格目標

1.5年4A基礎講座

1.5年4A基礎講座

2017年合格目標

1.5年4A基礎講座パック

1.5年4A基礎講座
4A実践答練

お申込みはインターネットからもOK！
<http://ec.tac-school.co.jp/>
※インターネットからのお申込みは通信メディアのみ可能です。

1年目▶2016年合格目標コースの講義を受講

2年目▶2017年合格目標コースの講義を受講

1.5年4A基礎講座

全154回で受講料¥442,000! さらに特割キャンペーンで¥50,000OFF!

4A入門講義 全4回

2016年合格目標 4A入門講義 4回

4A論文解法パターン講義 全98回

出題可能性がある全パターンの論式問題を、たった一つの方法論「4A」により考えながら解くことで、知識の使い方を体得する講義です。法的知識がゼロの方にも分かるように、講義1回当たり、3問前後の予備試験・法科大学院入試の論文過去問を解きます。

4A条解講義 全52回

本試験の徹底的な分析により厳選した、合格のために必要充分かつ即戦力で使える知識を、論文式試験はもちろん、短答式試験対策にもなるよう、短時間で集中的に「INPUT」していきます。各科目ごとに、4A論文解法パターン講義▶4A条解講義の順で受講すれば、論文式問題を解くための知識の使い方を念頭に置き、目的意識を持って効果的に知識を「INPUT」することができます。

4A条解講義の早期受講により、短答過去問潰しに余裕が生まれる！

4A実践答練 全23回

本試験レベルの論文式問題で「4A」を実際に使いこなせるようになるための論文答案の練習会です。論文答案作成直後に中村講師の「4A」に基づいた解説講義を受けて、「4A」を使いこなせたかチェックし、その上で丁寧な答案添削・採点、受講生参考答案や中村講師による講評により、相対的な合格ラインを見極める力も養成します。

直前期へ

予備試験
短答模試

予備試験
4A論文
過去問分析講義

予備試験

司法試験
4A論文過去問分析講義

司法試験

法科大学院
入学

《既修者コース》
修業年限：2年

《未修者コース》
修業年限：3年

法科大学院入試

1.5年4A基礎講座 + 4A実践答練

1.5年4A基礎講座パックを推薦！

「1.5年4A基礎講座」と連動した「4A実践答練」を合わせて受講していただくことで、さらなる相乗効果を図るのが「1.5年4A基礎講座パック」です。自主的に制限時間を厳守して論文答案を継続的に書き、その答案を自分自身で客観的に採点・添削することが非常に難しいことは、私も受験生時代に痛感しました。トップスピードで実力を伸ばしたい方には、「1.5年4A基礎講座」だけでなく、客観的な採点・添削が継続的に受けられる「4A実践答練」も含む「1.5年4A基礎講座パック」を強くオススメします。

学習メディア&日程

通学メディア 個別DVD講義【開講地区：全校※3】 Web・音声DL標準装備

通信メディア Web通信講座 音声DL標準装備

視聴開始日以降、順次学習を開始できます。

配信開始日以降、順次学習を開始できます。

教材発送日以降、順次学習を開始できます。

※1 2016年合格目標 4A入門講義・4A論文解法パターン講義・4A条解講義の視聴・教材発送開始日につきましては、裏面の「講義日程」にてご確認ください。
※2 2016年3月以降の詳細なカリキュラム・日程につきましては、2015年12月に刊行予定の「2017年合格目標 司法試験パンフレット」またはTAC/Wセミナーホームページにてご確認ください。なお、講義の名称・回数は変更になる場合がございます。
※3 一部の直営校・提携校では開講がございません。開講地区は、裏面「クラスNo.一覧」にてご確認ください。